

ご質問		回答	参考リンク
情報開示(TCFD/TNFD/ISSB)にかかる質問			
1	TNFDについてもTCFD同様、コーポレートガバナンス・コードの原則に盛り込まれる可能性が高いと考えた方がよろしいのでしょうか。	自然分野の開示は、確実にさまざまな規制・ルールに統合されていく流れではありますが、コーポレートガバナンスコードに関わらずどのような形で統合されるかについてはさまざまな議論がなされている状況と認識しています。	
2	TNFDで、CDPがLEAPプロセスの一つのツールになっているという意味をもう少し詳しくお教えいただければと思います。	ウェビナーでもご説明したように、TNFD上では、LEAPプロセスは発見(L)、診断(D)、評価(E)、準備(P)という段階を踏むことを想定していますが、CDPの質問書に回答することで、各段階の殆どの作業を行うことができます。例えば、CDPフォレスト質問書とLEAPアプローチとの整合性については右記のレポートなどでも明らかにされています。また、TNFDのウェブサイトにおいても、LEAPのTools Catalogueの中に、CDPが言及されています。	CDP・TNFD共同レポート：『CDPデータを基って自然関連リスクと機会を評価する』（英語版オリジナル） https://cdn.cdp.net/cdp-production/cms/reports/documents/000/006/527/original/CDP_data_Forest_Report_2022_%283%29.pdf?1660838169 https://framework.tnfd.global/tools-platform/
3	今年度はTNFDやISSBで新たなフレームワークや方針が示されると認識していますので、そのあたりの最新の状況をお聞かせいただきたいと思います。	「情報開示」のテーマでカバーされているとおりです。	
SBTにかかる質問			
1	毎年企業がM&Aや売却で売上規模が大きく変動した場合、SBT申請はその都度（場合により毎年発生した場合は毎年）申請しなおさなければいけませんか？	目標の内容に大きく影響するよう場合は見直しが必要です。個別ケースについてはSBTIにご相談ください。	https://sciencebasedtargets.org/resources/files/SBT-criteria.pdf
2	SBT設定にScope3を含める場合、時間軸の目標は2050年ではなく2030年付近としなければいけませんか？	Scope3の目標設定の時間軸は、目標をSBTIに提出し、正式に検証された時点から、5〜10年後としています。	
3	FLAG目標は、FLAGに関連する排出が20%以上のことですが、どのようにFLAGに関連する排出を算定するのでしょうか？	FLAGガイダンスをご確認頂ければと思いますが、算定にあたっては、GHGプロトコール(Land sector) もご参照ください。	The GHG Protocol Land Sector and Removals Guidance
4	ネイチャー-SBTの最終ゴールはどういったものなのでしょうか。	現在の目標設定では、直接操業とバリューチェーンの上流までをカバーしている状況ですが、今後はバリューチェーンの下流まで拡大したり、生物多様性や海洋の目標設定も、企業だけでなく、自治体も行えるようになることを目指しています。	
5	SBTでいう、2050ネットゼロに相当する目標は何か、という質問です。	既にSBTのウェブサイト上で公開されている、Fresh WaterやLandに関するテクニカルガイダンスをご確認ください。例えば、Landであれば、生態系転換ゼロ、土壌フットプリントの削減、ランドスケープアプロウチの面積等があります。CDPのフォレスト質問書にも組み込まれています。	Step 3. Measure, set and disclose targets
6	FRAGの目標設定でセクター経路にて考えています。この場合のGHG排出量は何を元に算出すればよいのでしょうか。	排出量の算定方法については、GHGプロトコール Land Sectorのガイダンスと運動していますので、そちらをご確認ください。	The GHG Protocol Land Sector and Removals Guidance
7	SBTに基づいた目標設定する場合、かならずSBTIに宣言しなければいけないのですか？	第三者による認定を受けることが科学に基づく目標設定の一つの大きな根拠となります。	
8	海外事業所などを含めたすべての事業所の排出量を把握できない限り、そもそもSBTの認定を受けることはできないという認識で良いのでしょうか。	Scope1、2の場合、除外可能なは、Scope1、2総量の5%以内です。それ以上の排出量がある場合は、国内外を問わず算定が必要です。	
9	SBTの第三者検証ですが、検証ポイントはGHG排出量の保証なのでしょうか？	Scope1、2の検証は、算定範囲を確認したうえで、そのデータの網羅性、計算過程や係数選択の妥当性など、排出量の数値化に対しての適切性を確認することが中心となります。また、他社比較や公的な報告などで数値の正確さも重視されます。対してScope3では、算定できる範囲がScope1、2と異なっていたり、排出量の数値が原単位の選択や少しの前提条件の違いで不安定なものになることが多いです。そのため、自社で定めたルール、ロジックに基づいて「より実際に近い数値を出そうとしているか」について検証し、大きな見落としや問題がないかを確認するのが中心となります。	
10	回答が「いいえ」の場合、「2年以内に対応する」と「2年以内も対応する予定はない」という2つの選択肢が多くあります。2年以内に対応するとした方が評価は高くなるのでしょうか。	一般的には、「2年以内に対応する」とした方が、評価が高くなる質問が多いですが、各質問毎に採点基準が異なりますので、スコアリング基準にある各質問の採点基準をご確認頂ければ幸いです。	
11	CDP評価でAもしくはAをとるにはSBTを取得はマストでしょうか。	Aリスト要件は以下の通りです。詳細はScoring Introduction 2023をご確認ください。SBTIによって認定された排出量目標、または以下の基準 (C4.1a, C4.1b) を満たす短期の削減目標を報告： a. 全社的なカバー率 b. Scope1、2の基準年排出量の95%をカバー c. 目標設定年から5〜10年以内の目標年	Scoring-Introduction.pdf (cdp.net)
12	SBTが科学的根拠のある目標という理由、根拠を知りたいです。	SBT設定のアプローチでは、IPCCやIEAなどの気候科学に基づいたシナリオを採用しています。各シナリオの詳細については、IPCCやIEAの資料をご確認ください。	
13	SBTを今年中に設定したいと考えています。何か留意点はありますか？	SBT FLAG対象となる企業につきましては、通常のSBTに加えて、FLAG目標も同時に設定する必要があります（同ルールは2023年4月から開始）。	GETTING STARTED GUIDE FOR THE SBTI FOREST, LAND AND AGRICULTURE GUIDANCE
14	SBT認定取得に伴うコストはおおよそどの程度なのでしょうか？	おおよその金額につきましては、コスト表の最新版として、「SBTI TARGET VALIDATION SERVICE OFFERINGS TVT-INF-001 / Version 1.1 April 2023」をご確認ください（2023年4月に発行）。	https://sciencebasedtargets.org/resources/files/SBTI-Target-Validation-Service-Offerings.pdf
15	SBT for Natureの考え方がすでに2023年質問書に組み込まれていますが、CDP回答企業は将来的にSBTNの認定を受けることが前提となっているのでしょうか。	SBT for Natureの、Fresh Waterの考え方は、CDP水セキュリティ質問書、Landの考え方は、CDPフォレスト質問書に徐々に反映されています。	
16	FLAG目標について知りたいです。弊社が恐らく対象になりそうですが、具体的にどのようなアプローチをすればいいかわかりません。 ・対象の算定方法 ・削減の手段	・対象の算定方法については、「SBT」のテーマの方で説明した通りです。FLAGに関連付けられる排出が、総排出量（Scope1, 2, 3）の20%以上の企業 2023年4月以降、SBT目標を設定する企業はFLAGの目標も合わせて設定することが必要となります。 ・削減の手段については、森林減少を導く生産方法をとっている場合にはそこからの撤退、事業からの撤退、各生産過程において排出量の少ない生産方法への変更等があげられます。	・FLAGセクターとは、以下を指します： 森林・紙製品-林業、木材、紙・パルプ、ゴム 食品製造-農業生産 食品製造-動物原料 食品および飲料の加工 食品・生活必需品小売業 タバコ
17	SCOPE3のSBT目標設定は、「総量削減」と「サプライヤーに目標設定」（原単位もあります）が、どちらで目標設定をすべきでしょうか？「総量削減」にすべきか、「サプライヤーに目標設定」にすべきか、大変悩んでいます。	これは貴社のScope3の状況によりまして一概にはお答えできません。例えば、貴社と同様の事業・規模の企業がどのような目標設定をしているのか、SBTウェブサイトよりご覧いただくとも参考になるかもしれません。	
18	SBT気候変動に則ったCO2排出削減計画はSCOPE1-3全ての排出量がネットゼロであることが求められるとの理解していますが、それは正しいかどうかご教示願いますと幸いです。（実際にSCOPE3をネットゼロにする事は可能なのでしょうか）	目標設定の手法を、総量削減または物理的原単位収束を選択した場合、Scope1-3が対象となります。	
19	SBTのNet-zero目標とCDPがどのようにリンクしていくか伺いたいです。	CDP気候変動質問書において、ネットゼロ目標を設定しているかどうかの質問が含まれています。この設定の有無はスコアリングに影響します。	
20	3月21日にSBTへの申請を終了しましたが、「承りました」との連絡があつて以来2か月間一度もSBTからの返信がありません(当方より催促は行ってあります)。SBT申請に係る状況は現在把握しているとお話を伺いましたが、現状をご教示願います。	審査を開始してから、通常30〜60日ほどかかるというわれています。詳細はFAQもご確認ください。	FAQS
21	今回のテーマにSBTが含まれておりますので事前にご質問します。SBTの自動車メーカー向けの応募は現在停止中とのことですが、再開されましたでしょうか？まだの場合は、いつごろ再開予定でしょうか？	現在も、自動車メーカー向けの短期・長期目標の検証および目標更新は一時停止しています。詳細はこちらをご覧ください。	SBTI-criteria.pdf (sciencebasedtargets.org) Transport - Science Based Targets
質問書（気候変動）にかかる質問			
1	Scope3の算定方法の見直しを行っており、今回の報告年に該当する実績値の集計完了が7月26日の回答期限に間に合わない見込みです（Scope1,2は完了）。 その際、Scope1,2は今回報告年、Scope3は昨年の調査票に記入した実績値を回答（「説明してください」欄など）前回報告年の値であり、今回報告年は集計中であることを明記する）などの対応でも問題ありませんでしょうか。またその場合、スコアには影響がでますでしょうか。	そのような場合は、全てのデータが揃っている年を報告年とするか、最新のScope1と2のみを回答頂くかいずれかを記載するのが正しい開示となります。最新のScope1と2を記載の上、別の報告年のScope3をご報告いただいた場合、Scope3は、スコアリング上、開示されたものとみなされません。	
2	Q：C6.4（Scope1〜3バウンダリーの除外の定義について） 海外拠点など、簡易的な方法（産業平均原単位×活動量など）で排出量を算定・報告しているケースでも、バウンダリーに含んでいると言えるか。あるいは、（エネルギー使用量など）1次データを入手して算定・報告する必要があるか。	簡易的な方法で排出量を算定している場合でも、推定排出量を関連する排出量報告の設問（C6.1, C6.3, C6.5）に含めてください。設問C6.1と設問C6.3では、「コメント」欄を使って、使用している計算方法の詳細を記載することができます。設問C6.5では、「排出量計算方法」と「コメント」欄で詳細を記載することができます。	
3	①前回回答企業です。C6.1, C6.3では過去の排出開示が求められますが、過去5年分を報告しないと評価に影響しますか？過去の数値の算出が難しいため、C0.2では「過去の報告はなし」を選択したいと思っておりますが、評価に影響しますか？	こちらは、任意でご回答ください。評価に実際に影響するのは、報告年の数値です。	
4	Q：4.1a（SBTの取得について） Managementレベル、SBTルート加点基準である「SBT認定目標である」、短期のSBTを指しているという理解でよろしいでしょうか。	ご認識頂いている通りです。	
5	C4.1a/C4.1bの「土地関連の排出」とは、具体的にどのようなことを指していますか	土地関連の排出とは、農林業およびその他の土地利用(AFOLU)からの温室効果ガス排出量のことです。本日ご説明したFLAGガイダンスも参照ください。	
6	C3.5b：タクソノミーに沿った支出・収入の割合を開示する際、本業ではなく、自社の敷地内の植林や太陽光パネルの設置への投資も含めてよろしいでしょうか。	C0.5で開示するバウンダリーの範囲内にあるものを開示ください。	

7	C7.7で、子会社の排出量の報告が求められますが、C0.5でのワンダリに基づく子会社が100社程度あります。全ての子会社について記載する必要がありますか。全てを記載せず、事業規模やCO2排出の多い子会社の上位のみとすることは可能ですか。	2023年ガイダンスやスコアリング基準においては、全てを記載することは求められていません（スコアリングにおいて、全体量のC6.1やC6.3との整合性は確認されません）。		
8	【質問】C8.2dでは、電力、熱、蒸気、冷熱の生成量を回答する必要があると思いますが、生成量を測定していない場合もあると思います。その場合は、燃料消費量、機器の効率をもとに生成量を想定して算定した方がよいのか、測定していない分はゼロとしてカウントすればよいのか、どちらでしょうか？	直接測定していない場合でも、C8.2dの数値を報告することができます。燃料消費量、機器の効率をもとに生成量を想定して算定した推定データを提供することを認めています。ゼロは記入しないでください。もしゼロが記入された場合、測定が行われたことを意味し、その値がゼロである、とみなされます。		
9	Q：C11.2（炭素クレジットについて） 昨年度は「削減」または「購入」した量を報告する期間であったが、本年度は「償却」した量に変更されると認識している。各用語の意味と変更の意図についてご教示いただきたい。	「クレジットを削減または購入しましたか」としていただくことを「キャンセル（償却）」に文言を修正し、キャンセルされた炭素クレジットに絞った内容に変更されました。クレジットは「キャンセル（償却）」の定義については、C11.2の用語解説内に記載されています。	CDP-climate-change-changes-document.pdf	Climate Change - CDP
10	子会社の排出量データを含めて開示したいが、子会社には削減目標がなかったり、過年度のデータも本体と同じように揃わないことがあります。そのような場合、排出削減目標や目標達成の進捗について、親会社のみでデータで記述してもよろしいでしょうか。	CDPの方針では、組織はすべての子会社、部門、および/または施設をカバーする1つの統合回答を提供する必要がありますため、子会社を自社のワンダリに含めて回答する必要があります。		
11	GHG削減目標の科学的根拠についてですが、例えば、日本政府が掲げている「2030年までに46%削減（2013年比）、2050年までにカーボンニュートラル」にならって、自社の削減目標として同じ目標を掲げた場合、この目標は科学的根拠に基づいたものと考えすることはできますでしょうか。この目標が科学的根拠に基づいたものであることを国（環境省）が示した資料がありましたらあわせてご教示ください。	1.5°C目標を達成するには、気候科学に基づく目標設定が合理的であり、必須だと考えますが、国の目標（NDC（国が決定する貢献））は必ずしも科学に整合しているとは言えません。もし国としてNDCが科学に基づく目標と考えているのであればそれを示すべきですが、産業界の声として、企業の皆様からも声を上げていただければ幸いです。NDC（国が決定する貢献）については、今年のCOP28でのグローバル・ストックテイクの結果により、今後見直しが入る可能性があります。		
12	今回の題材ではないのですが、質問書への回答における開始/終了日についての質問となります。C0.2のデータ報告開始日終了日とC6.3の開始終了日がずれた回答は可能でしょうか。回答期限までにデータの一部出そろわない場合、出ている最新月までの1年分の実績値でも問題ないでしょうか。 C0.2を2022/7/1~2023/6/30（報告年） C5.2を2020/7/1~2021/6/30（基準年）※ C6.3を2022/5/1~2023/4/30（排出量）※ といったような記入方法は可能でしょうか。そうした場合、C7.9aの変化は開始終了日がずれた状態（※）での比較で問題ないでしょうか。それとも、これらの開始終了月は報告年に合わせる必要があるのでしょうか。	設問C0.2のデータ報告開始日終了日と設問C6.3の開始終了日がずれた回答はできません。設問C0.2に記載の報告年（2022年7月1日~2023年6月30日）は、設問C6.3の報告開始/終了日と同じにしてください。		
13	スコープ3が厳しくなってきているとありますが、どのように厳しくなってきているのでしょうか。	企業に求められる排出量の把握の範囲が、サプライチェーンの上流だけでなく、下流における製品使用や廃棄による排出を含む全体へ拡大する流れが加速しています。		
14	Q：今年度よりサステナブルファイナンス・タスクフォースとの整合性を問う質問が追加されていますが、EUタスクフォース以外にご想定されている枠組みはございますか。C3.5.3aaに対し、現時点で適用対象外の日本企業はどのような回答が想定されますでしょうか。	「サステナブルファイナンス・タスクフォース」の定義については、C3.5の用語解説に記載されています。企業は、そのタスクフォースを発行する機関に報告する必要があるか否かにかかわらず、CDPに任意のタスクフォースとの整合性を報告することができます。サステナブルファイナンス・タスクフォースの定義に分類可能なローンについては、企業様でご判断をお願いいたします。	CDP Climate Change 2023 Reporting Guidance	
15	C2.3aのCost of response欄のガイダンスに以下の記載が今年追加されましたが、パーセンテージで回答する場合の得点可能性について教えてください。 If you cannot provide an absolute value, you may report a percentage value by entering 0 in this column and then report the percentage figure in column "Description of response and explanation of cost calculation" (column 16), including an explanation for how the percentage was calculated.	%で記載された場合も数値で記載された場合とスコアリング基準は同じです。		
16	移行計画について、テクニカルノートにてTCFDフレームワークにそって要件定義されました。これは、移行計画をTCFDにそって開示していれば良いということでしょうか。	CDPが提示している信頼性のある気候移行計画は、2017年にTCFDが公表した4つの柱（「ガバナンス」「戦略」「リスク管理」「指標と目標」）からなる開示推奨事項に整合していますが、より踏み込んだものになっています。例えば、スコープ1、2、3の開示について、気候移行計画では、開示だけでなく、第三者による検証を受けていることを求めています。また、排出目標については、目標の説明だけでなく、遅くとも2050年までにネットゼロを目指した、科学に基づいた目標であることを求めています。2021年にTCFDは移行計画に関するガイダンスを初めて公表しましたが、CDPが移行計画に関するガイダンスを作成する際には、TCFDのガイダンスも参考にしています。	Task Force on Climate-related Financial Disclosures	
17	今年過去の排出量の報告無しとして回答し、いずれ過去のデータが算出出来た場合はその時から回答すればよいでしょうか。またその場合、基準年の考え方はどうなりますか？	過去の排出量については、任意でご回答ください。考え方としては、[基準年] ≒ [目標設定年] ≒ [目標年]であり、基準年が[目標設定年]や[目標年]よりも後になることはありません。C5で回答するGHGインベントリの基準年が、C4で回答する排出目標の基準年と同じである場合もありますが、必ずしも一致している必要はありません。		
18	先ほどscope1-2の過去年排出量は、重要でなく回答が重要とコメントありましたが、当社は3つの事業からなるため多くのCO2排出量となります。その場合ランク付けは悪化するのでしょうか？	過去の報告年における排出量データについては、採点対象外です。		
19	Scope3のカテゴリ9（下流物流費用）の算出方法を理解したいです	一般的な輸送利用の場合（例えば国内のトラック輸送で消費者まで届ける）は、国の公表値や大手事業者の原単位などの情報を使う方法もあります。また、カテゴリ4と同様の運搬手段と考えられるなら、カテゴリ4の情報も活用することも考えられます。		
20	スコープ3のカテゴリ11について、直接排出と間接排出があると思います。自動車部品の場合の判別方法、考え方を教えてください。	GHGプロトコルの定義では、使用に際してそのものがエネルギーを消費する/GHGを発生させる主体の場合は算定が必要とされています。他方、金属の構成物や直接の原因にならない場合は算定は任意（間接使用）となっています。この原則から考えると、金属部品やタイヤなどエネルギー消費の主体でないものは算定は任意で、エンジン、モーター、エアコン（エネルギー/冷媒ガス）などは必須と考えられます。		
21	3月決算企業なのですが、先日（5月11日）のセミナーでは、直近のCO2排出量の実績が確定しない場合は、実績が確定しているデータの中で出来る限り直近のもの（弊社の場合は、一昨年度の2021年4月~2022年3月のデータ）を入力するよう、アドバイス頂きました。この場合、「CO はじめに」の質問において、報告期間の開始日および終了日は一昨年度の期間を入力し、他の質問も一昨年度のデータを回答すればよいのでしょうか？それとも、CO2排出量の一昨年度の実績を入力し、他は昨年度のデータを回答すればよいのでしょうか？	報告期間の開始日および終了日は一昨年度の期間を入力し、他の質問も一昨年度のデータを回答する必要があります。		
22	今年度（2023年1月~）から、対象を単体からグループに拡大して基準年・削減目標も変更し、過去の排出量を選定しました。CDP2023では、新しい目標で基準年（2019年）と報告年（2022年）について回答すればよろしいでしょうか？	はい、それで問題ございません。		
23	C6.5のマネジメント採点基準に関して、「質問C5.2のすべての行で[基準年排出量(CO2換算トン)]欄が記入されている必要があります」との記載があります。これは、例えばScope3の15カテゴリのうち、どれか1つのカテゴリが未入力である場合、C6.5のマネジメントポイントは加点されないということでしょうか。	はい、ご認識の通りです。		
24	本年新設のC3.5/C3.5a、サステナブルタスクフォースとの整合性について、設備投資は理解できるのですが収益を分類せよとの意味がよくわかりません（販売製品をそれぞれ適合・不適合と区分けせよということでしょうか）。分類の考え方、方法についてご教示いただけますと幸いです。	どのような支出/売上を「1.5°Cの世界への移行に整合している」とするかは、各社の判断に委ねられますが、以下を参考としてください。 ・広く認知された分類法によって定義された低炭素製品・サービスの販売から生じる売上 ・排出量削減イニシアチブの実施および/または新たな低炭素資産の投資に関する支出、等		
25	GHG排出量をロケーション基準とマーケット基準で双方の回答が求められているが、TCFD情報開示での「指標と目標」としてのGHG排出量は上記基準のどちらかと規程されているのでしょうか？それとも明確な基準はなく、企業毎の判断に委ねられているのでしょうか？	企業ごとの判断に任せられていますが、どの基準で算定しているかを明確にする必要があります。		
26	ウェビナー参加時のQAでお聞きしようと思っておりますが、C2.3a リスク対応コストの金額が出せない場合、%でも記載可能とReportingGuidanceにあります。%で回答した際の採点方法についてお伺いしたいです。	%で記載された場合も数値で記載された場合とスコアリング基準は同じです。		
質問書（水セキュリティ）にかかると質問				
1	W1.2)の中で、取水量等の測定方法を記載する欄がありますが、どのように記載すればよろしいでしょうか？【流量計で計測、明確表で確認】のような感じで大丈夫ですか？	流量計で計測していたければ問題ありません。計測の頻度も併せてご回答ください。		
2	新規の質問W1.4で、有害と分類される物質を含んだ製品の有害を問われていますが、水域に流出する恐れが少ない形態で含んでも対象でしょうか。（特に中ウチ）	水質調査質問W1.4における「有害物質」については、W1.4の用語解説内に説明が記載されています。ご確認ください。	Water Security 2023 Reporting Guidance	
3	水に関して社内にデータソースが十分になく、回答できる部分が多くありません。それでも回答しないよりは回答するべきと認識していますが、一方で評価とD評価はほとんど差がない、とも伺っています。どのように認識しておくべきでしょうか。	開示に取り組むことにより、どの部分のデータが不足しているかが明らかになり、開示企業にとって、課題が明確化されるというメリットがあります。課題が明確になっている企業か否かというところで、投資家等のデータ利用者による評価に違いが生じる可能性があります。Fの場合は開示の意思がないことを意味し、Dは開示に取り組んでいるが十分な情報が開示されていないと判断されます。		
その他の質問				
1	この資料は、セミナー後に、配信されますでしょうか？	厳しく口頭で説明させて頂きました通り、本イベントの内容は、後日CDPウェブサイトに掲載する予定です。掲載が完了次第、ご登録の皆様にもメールにてご案内します。		

2	CDPの回答事務手数料の支払いについて、ダッシュボードに「お支払い」が表示されなければ、今回は免除との認識で相違ないか？当社は昨年CDPより回答オファーを受領したが無回答、今年度は回答を予定しております。	昨年回答を申請していたものの、昨年は回答しなかった（提出なし）。今年度は申請を受け、回答する予定とのことですが、今年度は初回答の場合回答費用免除になります。		
3	CDP回答にあたって質問させていただきたく、今年からCDP回答が非開示の場合、その回答の獲得可能スコアがAからBとなることですが、今後、この規制がより強化され、Climate Forest Water securityのどれか一つでも非開示の場合、全ての獲得可能上限がBとなるといった施策を予定されていらっしゃいますか。	現時点ではそのような予定は検討されておりません。		
4	回答内容を公開されている企業は、年々増えておりますでしょうか。	回答企業数の増加に伴い、回答内容を公表される企業も増えていきます。		
5	有価証券報告書、統合報告書、CDP等、複数の情報開示媒体が存在します。非財務情報の報告ルール統合化に合わせて、開示媒体も一本化して欲しい。	開示の負担を減らすこともCDPは目指しています。さまざまな投資家や顧客企業が個別に報告を求められるケースもあるかと思いますが、金融機関や顧客企業が、CDPの署名機関やサプライチェーンメンバーとなって共同で質問書を送付し、CDPのプラットフォームで情報を収集することにより、対応する企業の負担を低減しようとしています。		
6	スコアは初回答時のみ非公開にできると思いますが、回答内容の非公開は初回答時以外も（2年目以降も）続けて選択できると考えて良いでしょうか。	回答内容の非公開は初回答時以外も（2年目以降も）続けて選択可能ですが、その場合、2023年からは、最高スコアはBとなります（リーダーシップバンドのスコアはつきません）。		
7	昨年（2022年）に当社もCDPの質問書に回答させていただきましたが、スコアが、「スコアリング対象外」と評価されました。対象外となった理由を知り、今年度の回答内容を改善したいのですが、理由がわかりません。理由を知ることが可能ですでしょうか？	回答期限後の提出、署名機関からの要請を受けているが簡易版に回答や、回答を複数言語で併記した場合などがスコアリング対象外となります。具体的な理由について確認を希望の場合は、ヘルプセンターへお問い合わせください。		
8	今回、ウェビナーには参加できないのですが、録画を確認したく、申込いたします。	録画は後日ウェブサイトにて共有します。		
9	RE100の改訂(再エネの15年規定)がいつ頃CDPに反映されますでしょうか。	検討しておりますが未定です。		
10	今年度サプライチェーン対応を要請している企業が新規に増えたことを回答書より確認し驚いています。 ①要請理由や具体的な内容を、回答書のHPに掲載いただけませんか？ ②メールアドレスについては、先方の部署名等を回答書のHPに掲載いただけませんか？	GHGプロトコルにおけるスコープ1、2の自社排出量の削減だけでなく、スコープ3を含めたサプライチェーン全体のGHG排出量の把握、削減が求められるようになってきています。具体的な要請の理由につきましては、お手数ですが、要請元へ直接お問合せください。	CDP Global Supply Chain Report 2022 executive summary JP.pdf	
11	本年のCDPの回答ダッシュボード画面で、「Disclosure API (Application Programming Interface)」という項目が表示されています。昨年度には表示されなかったと記憶しておりますが、回答トークンを作成するかどうかの項目の説明はこれまでなかったと思いますが、こういった理由でこの項目が表示されるのでしょうか？	Disclosure APIについては、外部データなどをより簡単に回答に取り入れるために開発されたシステムとなっておりますが、残念ながら日本ではまだご活用いただける準備が整っておりません。全世界で共通のシステムを使用しているため、すでにダッシュボード上で一部ご覧いただけるようになっておりますが、こちらは本年度の回答にはご使用になれませんのでご対応いただければと存じます。回答トークンにつきましても、同様に本年度はご使用になれませんのでご了承ください。来年度以降、日本でもご利用いただける準備が整い次第、改めてご紹介させていただきます。		
12	情報開示についてどのレベルまで開示すればいいのでしょうか 求められている開示レベルのイメージが分かりません。	開示可能なデータを開示することで問題ありません。但し、開示データの充実度によりスコアが付きまます（スコアは一律開示となりますが、初年度のみスコアを非開示にする選択があります）。		
13	CDPスコア提出の際、回答の使用許可を「非公開」とすれば、スコアはどうなりますでしょうか。また、これらの情報はどこかに記載がございますでしょうか。	回答については、提出の際に、システム上で、公開・非公開を選択することができます。但し、非公開とした場合、リーダーシップスコア（A-とA）を得ることはできず、最高でBまでとなります。 スコアについては初年度のみ非公開を選択できますが、翌年以降は一律公開されます。初年度で非公開を希望する場合には、CDPヘルプセンターまでご連絡ください。		
14	英証プライム上場企業の手数料は今年度いくらになったのでしょうか。貴団体サイトを見てもなかなか情報が更新されず、困っております。	こちらをご確認ください。	Admin fee FAQ	